

平成29年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	炭素-水素結合活性化の化学の深化による有機合成技術の革新
研究代表者	三浦 雅博
研究期間	平成29年度～平成33年度
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、配向基を必要としない炭素-水素結合の触媒的活性化を目標とし、併せて酸化的直接クロスカップリング反応の開発による機能性分子の創製を目指すものである。目標が達成されれば、有機合成化学の革新につながると期待できる。</p> <p>応募者らは、炭素-水素結合を活性化する触媒反応開発において、世界をリードする研究成果を上げており、その反応機構を詳細に解明することで、更なる飛躍を企図している。</p> <p>以上の理由により、特別推進研究として推進することが適当と考えられた。</p>